

## 第5回品川区長期基本計画策定委員会 議事概要

日時：平成20年7月10日（木）15:00～17:00

場所：品川区役所 議会棟6階 第1委員会室

### 1. 開会

### 2. 委員長挨拶

#### ■委員長

- ・本日は都市像1「だれもが輝くにぎわい都市」についてご議論いただく予定である。
- ・まずは、前回要望のあった資料等を含め、事務局に説明をお願いしたい。

### 3. 長期基本計画素案についての意見交換

#### ■事務局（資料に基づき説明）

#### ■委員長

- ・前回委員会と同様、都市像を中心に関連する点についてご議論いただきたい。  
また、いただいたご意見については、それらを事務局と検討した上で、最終的な修正案をお示しすることとしたい。

#### ■委員

- ・商店街の役割を示した「区商連事業の現況」という資料をお配りした。本日の議論の参考としていただきたい。

#### ■委員

- ・p.23の個別施策に「①町会・自治会の活動支援」があるが、町会の役割等については、現在、地域でも検討を行っている。町会は行政の下請け機関ではなく、地域に対して、自ら主体的に関与していくことが重要になっていると考えている。
- ・p.25には、産業の活性化に関する施策が記載されているが、これらに加えて、商店街の個店に対する直接的な支援があっても良いのではないか。
- ・区内の各施設が率先して地元発注を行い、例えば、商店街の商店への弁当の発注等を通じて、地域のコミュニケーションが深まるのではないか。

#### ■委員

- ・区からの委託を受け、小規模商店街への支援室を設置し、各種指導やイベントの実施等を行っている。また、マイスター店を選定し、地域に紹介していく事業を実施している。

- ・このほか、商店街ではイトーヨーカドーの店舗内にスペースを借りて、各店舗の知名度の向上に向けた取り組みを実施している。

#### ■委員

- ・「基本方針 1-1 区民活動が活発な地域社会を築く」が掲げられているが、区民活動が活発であるためには、区民がそれらの活動に関心を持っていることが前提となる。しかし、現状は、必ずしもそのような状況にない。
- ・区内には市民活動が昔から活発である地区とそうではない地区があり、また、マンションが多く立地する地区では、旧住民と新住民の感覚の違いが問題になっている。
- ・趣味や学習の場は区内にも多いが、今後、もっと増やしていくことが重要である。また、趣味や学習の活動は、市民活動に発展していくものであると思う。
- ・長期計画のなかでは、活動の場の拡大等を盛り込んでいただきたい。また、そういった活動の場を提供する団体への支援が必要であると思う。
- ・品川シニアネットでは、そのような場や機会を作り、提供している。
- ・2030年の八潮地域に関する将来人口の年齢ピラミッドをみると、誰もが輝ける未来であるとは思えない。
- ・2030年に品川地区では65歳以上人口比率が約30%であるのに対して、八潮地区では50%近くとなる推計が示されている。地区ごとに抱えている課題は異なるため、できれば地区別の将来像を考えるべきではないか。
- ・国際交流の推進について、特に八潮地区ではインド人が増えているが、同じ国籍の外国人が固まって生活しているため、地域住民との接点がほとんどない状況がある。行政には、地域住民と外国人居住者の連携のきっかけ作りについて、率先して取り組んでもらいたい。

#### ■委員

- ・町会は法律的な裏づけがあるものなのか。また、区と町会はどのような関係にあるものなのか教えていただきたい。
- ・町会に加入していない人には、区の情報がこないということか。
- ・他自治体では、商店街に対しての加入を半ば義務化するような動きもみられる。
- ・ドイツでは商工会議所に加入していないと、商店は営業することができないという定めがあるようである。

#### ■事務局

- ・品川区に限らず、ほとんどの市区町村には任意団体として町会が設置されている。また、区の情報区民に伝えるため、13地区の地域センターを通じて、町会や自治会に情報伝達を依頼している。

- ・町会に加入していない人には、区の広報紙があり、新聞への折り込み、駅等の公共施設において配布している。

#### ■委員

- ・世田谷区では大型商店に対して商店街へ加入すべきという条例を設置している。品川区にはそのような条例や取り組みはないが、実際には、品川区の大型店はすべて加入している。品川区では大型店との共生に向けた取り組みが行われている。
- ・一方で、商店街に加入しなくとも、大型店の立地による雇用創出や集客力の高さを考えると、それはそれで良いのではないかと思う。
- ・地域別の将来像と関連して、個々の商店街が独自の取り組みを展開し、それぞれに品川色を出していくことが重要であると思う。

#### ■委員

- ・町会に入ることのメリットとして、清掃等、生活に密着した各種サービスを楽しむことが挙げられる。ただし、これらのサービスは人海戦術でなされるものである。
- ・マンションの管理組合のように、加入者が管理費を支払っていても集会への参加率が低い状況もみられる。そのため、町会に強制加入させるよりも、町会活動に対する理解が得られた人に参加してもらう方が良いのではないかと思う。

#### ■委員

- ・品川は、他地域と比べ町会の存在感が強いように感じている。
- ・町会に参加していない人も、子育てサークルを自ら設立、あるいは参加する状況がある。一方で、町会に参加していないと行政の情報が得られず、地域の意思決定を行う場に参加することができないということもある。そのため、多様な区民と行政のコミュニケーションを考えても良いのではないか。
- ・商店街が果たす役割は非常に大きいと考えるが、それぞれの商店街の社会貢献を考えると、そこではあくまで本業を行うことが社会貢献の中心であり、地域活動は付加価値のようなものであると思う。そのため、ビジネスとしての商店街が延命していくために、行政がなすべきことについても、計画のなかに盛り込んだほうが良いと思う。
- ・現在、品川の○美術館は賃貸ギャラリーのようになっており、陳腐化してしまっている。そのため、文化の発信機能を有する場を再構築する必要があるのではないかと感じている。展示物を増やすよりも、文化体験ができる場を拡充することが重要である。
- ・品川がこれからも活況を呈していくためには、国際社会とダイレクトにつながっていることが重要であると思う。品川には既に空港や港湾とつながるイ

ンフラがあるが、今後も新たな投資が必要であるとも思う。例えば、外国人留学生のための会館を設立し、品川に各国の次代のリーダーとなる人に住んでもらい、活性化を図るということも一案である。

#### ■委員

- ・町会だけが地域活動団体ではないという意見があったが、町会、サークル、NPO がそれぞれ積極的に情報発信を行い、互いに活動を知ってもらうことが重要である。また、それを通じて、活動目的が異なる団体間で議論を行うことができれば良いと思う。

#### ■委員

- ・計画は個々を読むと否定する点はないが、計画に足りない点として、コミュニティの核を誰が担うのかという点が不明瞭であること、コミュニティの規模が不明瞭であることが挙げられる。
- ・コミュニティの担い手が不明瞭であるということは、逆に誰が核になっても良いということでもある。従来の町会がそれを担う方が良いのか、あるいはNPO などが担う方が良いのかという議論することは重要である。
- ・コミュニティの規模について、きめ細かな取り組みを重視するのであればコミュニティの単位は小さくなるが、一定以上のまとまりを重視するのであれば、それなりの規模が必要となる。
- ・p.23 の個別施策「④地域連携の仕組みづくり」では、区が団体間のコーディネートの役割を担い、地域センターが地域の拠点となるとともに、小学校区単位で地域を考えるなど、コミュニティのあり方を明確にすることは、品川のコミュニティづくりに重要であると思う。

#### ■委員

- ・アメリカのリトル・チャイナ等、コミュニティとは民族的な集まりを示していることも多い。日本でも、これから外国人移民の受け入れが緩和されると、計画期間内に外国人居住者が数倍に増える可能性もあり、それを念頭においた区のシステムを検討することも重要である。

#### ■委員

- ・p.21 に「人口の増加に比して町会・自治会への加入や地域活動への参加が進まない状況が見られる」とあるが、反対に地域活動が活発に行われている地域もある。そのような地域の活動をモデル化して、他地域に応用していくことが重要であると思う。
- ・「困ったときの町会頼み」という状況がある一方で、町会メンバーの高齢化が進んでいる状況を考えると、全てを無償のボランティアで依頼するのではなく、何らかの財政的な補助を行うことも必要であると思う。
- ・町会に依頼することが多い区・消防・警察は、もっと 3 者間で連携し、事前

に町会への依頼項目を調整・整理することが必要であると思う。

- ・企業の社会貢献を拡大させるにあたり、どのような社会貢献を行えばよいか分からない企業も多いことから、区がそのメニューを示すことも重要であると思う。
- ・商店街と町会が一体となり地域を盛り上げるイベントを企画している場合、区は積極的に支援を行うべきではないか。
- ・商店に対する支援のメニューは、創業支援、個店支援、融資・斡旋となるが、それらの支援策を実施する区の支援体制について計画に盛り込み、区の強い意思を示すべきであると思う。
- ・商店街と飲食店が大半を占める繁華街を区別し、支援のあり方を分けるべきである。
- ・地域の観光資源として神社のお祭りが挙げられるが、そこでは町会や小学校などが連携しているものの、政教分離の観点から区の支援や関与は薄くなっている。お祭りは地域の諸団体が連携する中心的な機会であるため、もう少し区が関与しても良いのではないか。

#### ■委員

- ・自分たちのことは自分たちでやりたいという段階から、地域のことに関わりたいという段階に至る人が増えてきている。
- ・地域の人々が連携するため、みんなが集まることのできる活動の場が増えれば、定期的な活動の支援にもなると思う。

#### ■委員

- ・p.26 の今後の課題では、商店街を地域コミュニティの核として位置づけているが、加えて、地域住民の生活を支える存在としても位置づけていくことが重要であると思う。
- ・地域住民の生活に影響が及ぶため、生鮮三品を扱う商店等への支援を検討することが重要であると思う。
- ・商店街の空き店舗を買い物客の休憩所、または子育てを行う親が集う場所として活用することなども一案ではないか。
- ・商店街に対する消費者の声を把握する場を設けてみても良いのではないか。
- ・商店街活性化に関する各地の取り組みとして、ポイントカード等を用いた事例があり、そのような事例から学ぶこともあると思う。
- ・新たに、大井競馬場の近くにホームセンターができるようだが、周辺の商店に及ぼす影響を検討する必要があると思う。これまで品川区は大型店の誘致に力を入れてきたが、大型店は短期的戦略により撤退することもあり、その際は地域の商業に大きな影響が及ぶ。そのため、規制を含め検討することも必要であると思う。

#### ■委員

- ・昼間区民として地域への社会貢献を検討してはいるが、何をしたら良いか分からない状況がある。そのため、そのメニューを区に紹介・斡旋してもらえば良いと思う。
- ・自営業や高齢者以外の方は、平日の日中には地域にいないため、そのような現状を踏まえると、町会が地域活動の軸になると思う。

#### ■委員

- ・タウンミーティングに参加した際、基本構想の内容を含めたビデオを見せていただいた。これについて、広報担当からご説明いただきたい。
- ・商店街の取り組みには自分も参加しているが、こういったイベントを知らない区民も少なくない。もっと情報発信を充実させていくことが重要であると思う。
- ・エコなど商店街で行われている様々な取り組みを表すキーワードがあれば良いと思う。
- ・p.23 の「④地域連携のしくみづくり」は、もっと記載内容を充実させて、具体化・強調する必要があると思う。
- ・p.26 に「支援メニューの提供が求められている」とあるが、そのためには、まずは消費者のニーズ把握を行うためのモニタリングの実施が重要であると思う。
- ・p.28 の「②ものづくり人材の育成」について、離職した高齢者の匠の技を活かすことができる機会や場があれば良いと思う。
- ・p.29 の「①にぎわいのある商店街づくり」について、コーディネートをする人や機関があれば良いと思う。

#### ■委員

- ・p.21 に団塊世代に関する論点が挙げられているが、区の調査では、まだ仕事がしたいとの意向を有する人が多かったと思う。
- ・p.22 のコミュニティ施設の整備について、タウンミーティングでは、区境において行政サービスを受ける施設が不足していることが指摘されていた。
- ・p.28 の個別施策「③マーケット拡大の支援」と p.43 の「②産業振興分野などにおける都市間交流の推進」について、前者のマーケット拡大に関する施策のなかに、国際交流の視点を入れても良いのではないか。
- ・p.30 の「都市型観光を推進する」という基本方針では、品川が有する水辺環境の活用を強調しても良いのではないか。また、にぎわいの場を作ることについて、計画に盛り込んでも良いのではないか。
- ・p.34 の今後課題の最後に「区、区民、文化芸術団体、企業等」とあるが、区

が冒頭に位置づけられている点が若干気になる。

#### ■委員

- ・やる気のある個店への支援や企業の創業支援は良いが、後継者がいない商店や企業に対する支援には、そもそも民間企業の活動実態に対する理解の不足があるように思う。先行かない商店や企業を子どもに継がせることは、当事者にとって辛いことではないか。
- ・どのような商店や企業に対しても支援を行うのではなく、自主的な努力を行う企業に対して支援を行うようにするべきであり、支援対象を適切に区別する必要があると思う。
- ・p.35 に新たな文化施設の整備を行うとあるが、単純に文化センターの建て替えを想定しているのではないのであれば、シルバーセンターとの関係等、総合的に論点を整理し計画に記載するべきではないか。
- ・p.36 の伝統文化の継承は、子どもの教育に加え、参加させることについても盛り込んで欲しい。
- ・p.41 には図書館のサービス拡充について記載があるが、何でも図書館で実施すると民を圧迫することになりかねない。まずは図書館の役割を明確に定義する必要がある。
- ・p.39 の生涯学習について、ライフステージに合わせたプログラムとあるが、具体的なイメージが分からない。

#### ■委員

- ・各商店主に対して、ストアロイヤリティを持つことの重要性を説いている。「その店でないとできないこと」「その店に行かないとないもの」があるということが重要である。それが、現在取り組んでいる「一番店発見プロジェクト」である。
- ・商店街では、地域コミュニティのプラットフォームであることを自負して活動している。それぞれの商店街は歴史や商店構成も異なるが、地域活動や防犯の取り組みを行い、貢献していくことが重要であると思う。
- ・生鮮三品が商店街にないという意見があったが、これは競争原理に基づく、仕方のないことであり、商店街はそれ以外の商品で生き抜いていくことが重要であると考えている。
- ・戸越銀座では、明治大学とともにユビキタス商店街として取り組んでおり、その他の商店街でもそれぞれ生き残りをかけて、情報化の取り組みを行っている。
- ・商店街自らの努力に加え、行政、消費者の協力を得て、品川色を構築していくことが重要であると思う。

#### ■委員

- ・地区によっては、ごみの出し方のマナーが徹底されていないため、分別ルールの指導・徹底をお願いしたい。

■委員

- ・現在、品川区では文化振興事業団、スポーツ協会により文化施設の運営・管理がなされているが、そのような第3セクターや民間による運営・管理を、**p.37** 以降の生涯学習に関する施設についても実施していく方が良いのではないか。この点についてもご検討いただきたい。

■委員

- ・区内の工業事業所が減少しているが、それはこれまでの工場規制の結果によるものでもある。ただし、現在、生産技術の向上により、以前と比べ、コンパクトに生産を行うことができるようになっている。そのため、住工混在が問題ではなくなっており、新たな工業支援についても検討してもらいたい。
- ・区内には大規模の集客施設がない。地域の活性化のため、区でコンベンションセンター等の誘致政策を検討してもらいたい。

■委員

- ・**p.35** に文化活動の活動拠点の整備について記載があるが、きゅりあん等の文化ホールは、常に利用予約で埋まっており、それらは企業研修に使われていることが少なくない。文化利用と企業のビジネス利用を分けて、本来の運営目的に沿った管理をしていただきたい。
- ・**p.36** の個別施策「①伝統文化の保存・継承の支援」に関連して、区内には伝統芸能を行う公演等の場はないため、それらを整備していただきたい。

■委員

- ・交流しようとしても交流は進まないため、国際交流の推進ではなく、国際化の推進と表現した方が適当な状況になってきている。また、国を挙げて国際化を推進し、交流の機会を拡充していくことが重要であると思う。

■副委員長

- ・コミュニティは生活の土台であるため、それぞれのコミュニティの特徴を明確にしていくことは重要であると思う。コミュニティの特徴を踏まえ、地区別の将来像を考えていくことが重要である。

■委員長

- ・戦時中は町会への加入が義務付けられていたが、戦後、GHQの占領政策のなかで町会の廃止命令が出された。そしてその後、同命令が撤廃され現在に至る。
- ・欧米に比べ、日本には民族や宗教のコミュニティよりも、地域コミュニティの結束が強い特徴がある。



- ・長期計画においては、地域単位で福祉等のサービスを行うという成熟社会への移行のなかで、コミュニティに関する論点を整理することができれば良いのではないかと思う。
- ・情報の非対称性の是正や大規模店舗による寡占・独占の防止、また、地域コミュニティを守るという観点から、これまで商店街振興がなされてきた。
- ・図書館は地域文化の担い手であるが、貸し出し冊数や訪問者数を競う時期もあり、そのため、人気のある書籍を多く保有することが良いこととされ、結果、地域の本屋の営業を圧迫する側面もあった。
- ・公共図書館では、品川の地域文化や歴史に関する書籍を多く集めることを第一に、図書館のなすべきことを考える必要があると思う。

#### 4. その他

#### 5. 今後のスケジュールについて

- ・次回委員会は8月7日の14時から開催を予定している。

#### 6. 閉会

以上